２０２３年度ワーク・ライフ・バランス推進交流会開催要領

１目　的　今後少子高齢社会に向けて、ますます看護職の確保定着が重要となっている。
本交流会は、看護職一人ひとりが安心して生き活きと就業継続できる環境づくりの実現に向けて看護管理者が現状・課題を共有し、自施設での今後の取組みに生かす機会とする。

２ 日本看護協会のこれまでの主な取り組み
２０１３年　「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」
２０１６年　「看護職の賃金モデル」
２０１８年　「看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドラインヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）を目指して」
２０２１年　「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」５要因１０項目の提案
２０２２年　「看護職員処遇改善評価料」の新設

３ テーマ　看護職一人ひとりのワーク・ライフ・バランス実現に向けてマネジメントしよう

４ 主　催　公益社団法人　大分県看護協会（働き続けられる職場づくり推進委員会）

５ 日　時　令和５年１１月１１日（土）９：５０～１２：００

６ 会　場　大分県看護研修会館　大研修室

７ 対象者　看護管理者及び師長・副師長・主任等管理に携わる者

８ 開催方法　ハイブリッド開催（会場・Zoom によるオンライン参加）

９ 参加費　無料

10 プログラム
９：１５　受付
９：４５　オリエンテーション
９：５０　開　会　あいさつ　大分県看護協会　会長　大戸　朋子
９：５５　実践報告　（２題）
「働き続けられるための環境改善の取り組みについて」
- 西田病院　看護部長　村田　博美氏
- 中津市立中津市民病院　看護部長　矢野東　和代氏

１０：４０　講演(講評含む)
テーマ　働き方改革は生き方改革～半分の看護師で「君たちはどう生きるか」～
講師：東京医療保健大学　東が丘看護学部看護学科/看護学研究科
教授　中島　美津子氏

１１：４０　意見交換
１１：５０　閉会あいさつ　働き続けられる職場づくり推進委員会
委員長　池田　文恵

１２：００　閉会